



# 直江津港湾協会だより



No.3

令和3年11月17日

新型コロナウイルス感染症の感染者数は、県内においても0人～一桁で推移しており、県の独自警報が解除されました。第6波の心配はあるものの、経済、特に飲食・観光にとっては明るい光が差し始めました。

## 1. 国土交通省港湾局へ要望を行いました

2021.10.20

日本海北陸地区港湾整備促進連合会(当協会は連合会に所属する新潟県港湾協会に所属)において、国土交通省港湾局との意見交換を行いました。

村山秀幸上越市長(当協会会長)が出席し、直江津港の整備促進を要望しました。

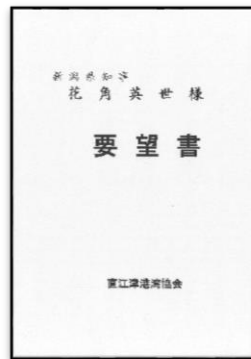


## 2. 新潟県交通政策局へ要望を行いました

2021.10.19

直江津港中央ふ頭地区においては、土砂が堆積し、水深が浅くなっている箇所があり、船舶の入港に支障をきたす恐れがあるため、直江津港を管理する新潟県交通政策局に早急な対応を要望しました。

引き続き、直江津港が安心・安全に利用できるように要望を行ってまいります。



## 3. 海保と海自との相互援助訓練が行われました

2021.9.14

第9管区海上保安本部と海上自衛隊舞鶴地方隊が、直江津港西ふ頭で共同訓練を行いました。

地震で港が壊れる、津波で水深が浅くなるなど、大型船の入港ができない状況を想定し、上越海上保安署の巡視艇「たつぎり」と海上自衛隊舞鶴地方隊の多用途支援艦「ひうち」が出動しました。「ひうち」から「たつぎり」へ、ホースによる給水や支援物資の積み込みなどを行いました。



## 4. 直江津港見学会が開催されました

直江津港や海に関わる仕事を紹介する見学会が、上越市主催で全3回開催されました。市では来年度も同様の見学会の開催を予定しており、ご協力いただける企業様・団体様を募集しています。市民へのPRの機会となりますので、興味がありましたら事務局までご連絡ください。

◆各回共通 直江津港の説明とみなと見学バスツアー

●第1回(9月23日) 遊漁船の体験乗船

●第2回(10月3日) 海保の仕事紹介、巡視艇「たつぎり」の見学など

●第3回(10月9日) 税関の仕事紹介・仕事体験 佐渡汽船の仕事紹介



## 5. 和幸船舶によるおけさ柿輸送の試験運航が行われました

2021.10.30

直江津港に停泊している和幸船舶(株)の「フェリー一粟国」により、羽茂港～直江津港において佐渡のおけさ柿輸送の試験運航が行われました。

直江津港に到着後、おけさ柿の入ったJRコンテナは古川海運(株)により運び出され、トラックで黒井駅へ。駅から鉄道で運ばれました。

和幸船舶(株)では、来年からの運航に向け荷主と調整を進めているとのこと。



## 6. 直江津港湾協会新規会員を募集しています

直江津港湾協会では、直江津港の振興、港湾事業者や会員相互の連絡懇親を図ることを目的に活動しており、ご賛同いただける新規会員を募集しています。

ご紹介いただける企業様や団体様がいらっしゃいましたら、事務局までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

◇事務局(上越市産業立地課) 太田、高峰

TEL:025-520-5737 FAX:025-520-5852 E-mail:naetsu-port@city.joetsu.lg.jp